



「願い」

看護局長 安達 良子

「たわれじ」が発刊され2年が経ちます。この広報誌の片隅にいるライオンのキャラクターをご存じでしょうか。松江市立病院、非公認の「のしらいおん」です。今から5年前、ゆるキャラブームの中で研修医確保に奮闘する医師支援室と、新人看護師確保に向けて取り組む看護局が意気投合し、誕生したのがこの「のしらいおん」です。「のしらいおん」効果？か毎年4月には、多くの研修医の先生や新人看護師を迎えています。

そして4月初旬には、採血研修があります。この研修は、研修医の先生と看護局の新人看護師の合同研修です。患者さんに安全で安心される技術を提供するための登竜門です。

2年目の研修医の先生や、新人研修担当者の指導のもと、シミュレーションを行い、いざ実践です。各部署の師長そして事務局までが総動員し患者役を担います。この採血研修の光景は、松江市立病院の春の風物詩ともいえます。

職員誰もが、研修医の先生や新人看護師が、実践力だけでなく、各職種の専門性を高められることを願っています。勿論、「のしらいおん」も。非公認ですが。

臨床研修病院としての役割

地域の中核病院としての機能を有する当院において、最新の医療施術及び情報を提供し、病院全体として医師の臨床研修を積極的に支援する。

初期臨床研修

理念

プライマリ・ケアから高度な医療まで幅広い経験を積むとともに、様々な医療従事者と密接な連携のもとで多くの患者に接することにより、医師として必要な人格を育み、広く社会の医療福祉に貢献できる人材を育成する。

基本方針

- ① 臨床医として必要なプライマリ・ケアの基本的な診療能力（知識・技能・態度）を修得する。
- ② 人としても信頼される人格・素養を身につけ、思いやりの心を持って患者およびその家族に向き合い患者中心の全人的医療を行える。
- ③ チーム医療の一員としての役割を理解し、他職種と協働して診療することができるコミュニケーション能力を身につける。
- ④ 医療安全の本質を理解し、実践する能力を身につける。
- ⑤ 地域の中核病院としての役割を理解し、健康の保持、疾病の予防から社会復帰に至る医療全般の責任を有することを自覚し、行動できる。

歯科医師臨床研修

理念

患者中心の全人的医療を理解した上で、歯科医師としての人格を涵養し、総合的な診療能力を身につけ、臨床研修を生涯教育の第一歩とします。

基本方針

- ① 全人的で科学的根拠に基づいた医療を実践できるよう、歯科医師として必要な基本的診療能力を身につける。
- ② 患者さんの立場に立った人間味のある医療を目指す。
- ③ メディカルスタッフや地域の担当者等幅広い職種の人達とコミュニケーションを十分にとり、チーム医療を推進する。
- ④ 医療安全の本質を理解し、実践する能力を身につける。
- ⑤ 歯科医師としての良識と品格を備えるよう努力する。

